

SGH企画：海外（ベトナム）研修 報告②

日程：平成27年10月11日(日)～15日(木)

訪問国：ベトナム社会主義共和国

訪問先：カイインダストリーズ(株)ベトナム工場、JICAベトナム事務所
在ベトナム日本国大使館、ダナン医薬技術大学

参加者：2年生8名、1年生7名、引率教員2名

10月12日(月) 14:00-15:30 JICAベトナム事務所
16:00-17:00 在ベトナム日本大使館 を訪問しました！



ベトナム国旗は金星紅旗と呼ばれ、統一ベトナムの原点であるベトナム独立同盟会の旗が基になっています。



JICAベトナム事務所にて



在ベトナム日本国大使館にて

首都といえども、市内の至る所に古い建築物や建設途中の建物が多く見られるハノイの街でしたが、一方で非常に都会的で立派なビルも多く、JICAベトナム事務所はそんな高層ビルの11階にありました。JICAは、Japan International Cooperation Agency の名の通り、開発途上国に対して資金協力や技術協力などの国際援助を行っている機関です。国内のみならず、アジアやアフリカ、中東や欧州に至るまで、全世界に拠点があり、日本の政府開発援助(O DA)の実施機関として活動されています。

事務所では、担当の藤田様により、「国際協力について考えてみよう」というテーマでお話を頂き、国際協力の意義や現状、そしてベトナムと日本の国際協力の歴史などを学ばせていただきました。その中で、日本がアジア・中東・アフリカを中心に、様々な支援を行っている一方、日本もかつては開発途上国であり、他国からの支援を受けて現在の繁栄があること、そして現在もなお多くの面で様々な国々に支えられているというお話がありました。日本は食料や衣料品、エネルギー資源など、その多くを開発途上国に依存しているのであって、決して一国で生きることはできず、世界の国々に支えられて暮らしが成り立っていることを認識することができました。



JICAの概要説明を聞いている様子

最後には、「自分でもできる国際協力を考えてみよう」というHOMEWORKをいただき、それぞれ思いを胸に事務所を後にしました。

JICAベトナム事務所から移動すること約30分。次の訪問先は、在ベトナム日本大使館でした。テレビや新聞にも頻繁に登場する「大使館」ですが、その具体的な役割については、十分に理解していませんでした。入館時に二重のセキュリティを通らねばならないことや記念撮影一つにも制限があったことから、いかに重要な役所であるのかを実感し、一層の緊張感を持って訪問しました。



大使館職員との記念写真

対応して下さったのは、田中みずき書記官と穴澤葉子広報文化班長のお二人でした。短い時間ではありましたが、大使館の果たす様々な役割を学ぶことができました。日本とベトナム両国の要人による会談の事前調整といった政治的な役割から、両国の経済的・文化的交流の活性化のための活動、さらには私たちのような渡航者に対する情報提供に至るまで、多方面にわたって重要な役割を果たしていることが分かりました。最後には、大使館の活動だけでなく、ベトナムでの生活や文化について幅広く質問を受け付けて頂き、充実した時間を過ごすことができました。

今回のベトナム研修参加者の中には、将来海外で働くことをすでに視野に入れていた人も、また今回の訪問を機に海外に目を向け始めた人もいました。JICAの紹介ビデオにあった“You have the power to change the world.”という言葉は、私たち一人一人の胸に深く響いた言葉となりました。